

週報 Weekly Report

第2680地区 南淡路ロータリークラブ

2021～2022年度 南淡路ロータリークラブテーマ 「明日を創る」

2021～2022年度
国際ロータリーのテーマ



SERVE TO CHANGE LIVES

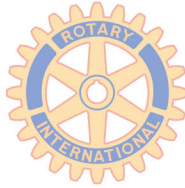
奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

RI会長
シエカール・メータ

【例会場及び事務局】 兵庫県南あわじ市福良丙317 ホテル&リゾート南淡路 / TEL: 0799-53-1889 FAX: 0799-53-1889
【例会日】 毎週金曜日 / 12:30～13:30 会長: 鹿田 淑子 幹事: 坂東 顕郎 会報委員長: 野村 将司



第2843回例会 2021年7月30日(金)



Vol.3

臨時総会

プログラム委員長/安部 則行

♪本日のソング 「四つのテスト」

第2842回 REPORT

2021年7月16日

会員総数・・・31名 暫定出席率・・・71.0%
出席者・・・22名 前々回修正出席率・・・74.2%
欠席者・・・9名 例会運営委員長 村上雅信

会長の時間

会長 鹿田 淑子

所信表明でも触れましたがコロナ後、世界は変わります。今までに見たことも聞いたこともなかった社会の現実が目の前に繰り広げられ今までの常識が非常識になり、新たな常識が生まれます。本日はコロナ後変化したものの第1弾として、わが社を通しての事務所の変容についてお話いたします。



コロナ以前は各々が意識の共有を図るため、1つのフロアーにスタッフを詰め込んで仕事をしていたのですが、コロナ禍で三つを避けるため、階を違え3階と1階2か所に、ワーキングスペースを分け、そこに入るルートも別々に取りました。

また、全てをモニターでつなぎ常にその場所に向かわずしてモニターを通して打合せを出来ることにしました。テレワークも採用し、場所場所、チームにより、zoom、skype、メッセンジャーでのデータのやり取り、画面を通しての打合せをしております。テレワークの人とは画面をつなぎっ放して、あたかもその場に存在しているかの状況の場合もあります。

私は半分東京居りますのでそこからサテライトオフィス、ホテルの時間貸しをしてテレワークで会議に出席をします。Wi-Fiの速度がキーとなり、それにより借りる場所を選定しております。ワーキングスペースでの机の配置等にも変化があり、個々に机を置いてありますが、真ん中に大きなミーティングテーブルを配置し会議用モニターを設置しております。すると、個々の机ではなく、常にミーティングテーブルに数名が集まり、その場所で個々に仕事をこなしながら、会議を重ねる現状です。テレワークにより个性的でバラバラだったスタッフに協働意識が芽生え大きな飛躍に至っております。

これから作業効率、創造性を高めるためにワーケーションにも取り組んでいく予定です。

ここよりの時代、理不尽に襲い抱える最悪を、新たな挑戦の機会と受け止めなおし前向きに取り組む力が大切であると考えます。

幹事報告

幹事 坂東 顕郎

- ガバナー事務所の勤務体制は引き続き在宅勤務を併用しながら業務を進めていきます。
- 令和3年7月に発生した「熱海豪雨災害」への支援協力依頼。
- 篠山R.C.への地区補助金プロジェクト見学案内。
「獣害対策支援による地域農業支援事業」。
- あわじ中央R.C.より『ロータリー概論』の案内。
- 第1回会長幹事会案内(7月29日14:00～、淡路三原R.C.例会場にて)。
- 淡路4R.C.より週報。
- 次週7月23日は祝日の為、例会取消し。



対内奉仕委員会事業計画発表

会員研修委員会 浦瀬昌人 委員長

- 家庭集会 年2～3回
コロナにより世界は大きく変化してきております。
親睦を深め、今後のロータリーについて多いに語る機会にしたい。
- 会員研修セミナー
5クラブ合同のセミナーを呼び掛ける。
- 雑誌購読
雑誌購読はロータリアン3大義務の一つであります。
購読推奨の一助として毎月の「ロータリーの友」、「ガバナー月信」から読みどころをピックアップして紹介する。



職業奉仕委員会 上村昌宏 委員長

- 各会員が自己の職業を通じて、地域社会に貢献するためにはロータリークラブとして職業奉仕とはどういったものであるかを理解していただく。
下記目標を掲げます。

1. 10月の職業奉仕月間に卓話をお願いし「職業奉仕とはなんぞや」を語って頂く。
2. ガバナー月信等の書物から職業奉仕の実践の記事があれば、みなさんに広報し理解を深めていただきたく。
3. 親睦委員会と社会奉仕委員会と連携し、機会があれば職場例会等が実施を計画する。



社会奉仕委員会 天羽恒美 委員長

- 地域のニーズを汲み、クラブの立場や力量を考慮してプロジェクトを始める。
- 他の委員会と連携しての社会奉仕活動に尽力する。
- 新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けているなかでの社会奉仕活動はどうなるのか考えていきたいと思ひます。



青少年奉仕委員会 印部浩史 委員長

○次代を担う青少年の健全育成のために、他の委員会及び諸団体と共に連携し、活動を後援・支援する。

○青少年奉仕セミナーへの参加

○青少年奉仕月間での卓話



米山奨学会委員会 久米啓右 委員長

○米山奨学会委員会の目的や活動内容についての会員の理解を深めて、米山奨学会への寄付を推進する。すなわち皆様に寄付をお願いする委員会です。

今年度もよろしくお願いたします。よって国際親睦が積極的に行われるものと思われまます。

○ハイライト米山を紹介しします。

○10月の米山月間には、わが南淡路ロータリークラブに留学生に来ていただきまして、お話を聞きたいと思っております。



R財団委員会 坂本哲也 委員長

【ガバナーからの諮問事項】

・諮問事項に準じてR財団活動を行う。

【クラブの実施計画】

・R財団への寄付は予算分をそのまま納入する。

・R財団ボックス回覧は年2回を予定している。しかし、コロナ禍により例会の開催がままならない状況にあるので不確定といえる。

・R財団月間には卓話を行い、R財団の年次報告、寄付の状況、ポリオプラス撲滅等を説明し、R財団活動に協力と理解を深めていただく予定ではあるが、前述のようにコロナ禍によりこの点も不確定と言わざるをえない。

・ポールハリス準フェロー、ポールハリスフェロー、マルチプルフェロー等の拡充に努める。



ニコニコ箱

鹿田会長：本日もよろしく、対外奉仕の方よろしく。

天羽会員：社会奉仕の発表よろしく。

浦瀬会員：研修委員会の発表よろしく。

久米会員：米山奨学会委員会報告よろしくお願いたします。

山形会員：テレビ見てもらってありがとう。

村上会員：阪神1位やっとおりかえて。

西畠会員：久しぶりの参加です。

片岡会員：西畠君久しぶり元気やった？

坂田会員：遅刻のお詫び。